

令和3年度
下半期の

予算執行状況をお知らせします

市民の皆さんに市の財政運営について知っていただくために、令和3年10月～令和4年3月までの予算執行状況をお知らせします。

※使用数値は、令和4年3月31日現在のものです。出納整理または決算整理により確定する決算数値と異なる場合があります。

▶ 財政課 ☎ 042-460-9802

令和3年度一般会計当初予算額は、722億3,000万円でしたが、最終予算額は、840億6,549万円となり、当初から118億3,549万円増となりました。歳入歳出予算の執行状況と財産や市債の主な項目については、次のとおりです。

令和3年度決算は、出納整理期間後に決算額が確定してからあらためてお知らせします。

※各表は、表示単位未満を四捨五入しているため、内訳の合計額が総合計額と一致しない場合があります。



財産の状況

市有財産

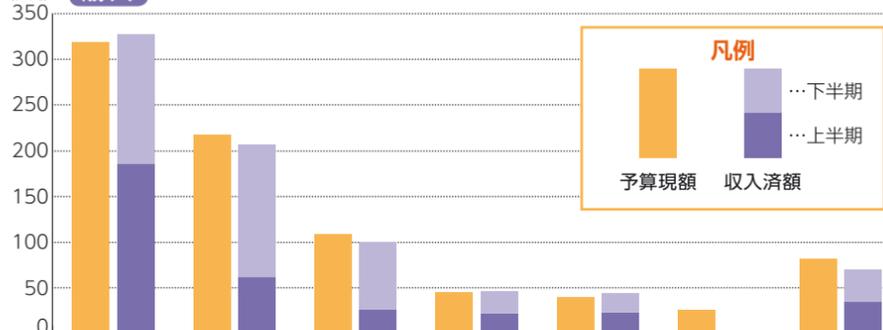
区分	現在高	備考
土地	754,068㎡	
建物	314,663㎡	
無体財産権	6件	商標権
出資による権利 [※]	1億2,462万円	団体への出資金 [※]
物品	753点	購入価格50万円以上の備品
債権	24万円	生活つなぎ資金貸付金
基金	133億5,746万円	財政調整基金など全18基金

基金の内訳

基金名	現在高
土地開発基金	4億3,062万円
財政調整基金	33億8,717万円
罹災救助基金	985万円
職員退職手当基金	46万円
スポーツ振興基金	9,328万円
駐車場基金	2億5,846万円
国民健康保険事業運営基金	2億25万円
国民健康保険高額療養費等および出産費貸付基金	1,426万円
介護保険高額介護サービス費等貸付基金	303万円
介護給付費準備基金	11億3,549万円
振興基金	1,643万円
まちづくり整備基金	10億8,006万円
地域福祉基金	5億1,560万円
みどり基金	8億8,096万円
文化芸術振興基金	1億833万円
庁舎整備基金	4億2,688万円
中小企業事業資金あっせん基金	1,469万円
都市計画事業基金	47億8,164万円
計	133億5,746万円

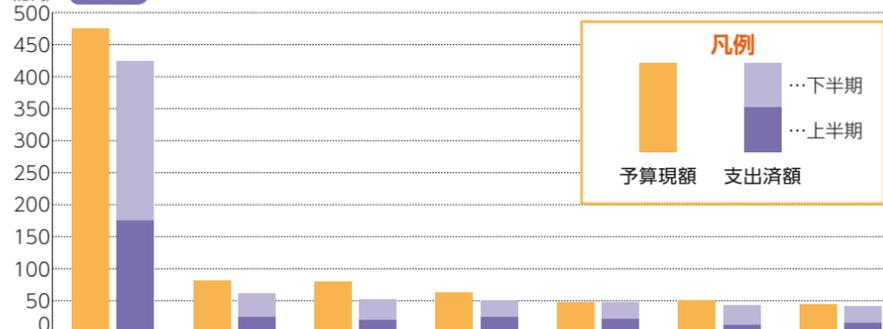
令和3年度一般会計予算の執行状況

歳入



	市税	国庫支出金	都支出金	地方交付税	地方消費税交付金	市債	その他
予算現額	318億5,453万円	218億 120万円	108億7,450万円	45億8,807万円	39億9,600万円	26億8,830万円	82億6,289万円
収入済額	327億6,432万円	206億8,150万円	100億6,511万円	45億9,830万円	44億6,801万円	1億3,280万円	70億7,004万円
(うち上半期)	185億 873万円	61億5,088万円	25億8,590万円	22億 193万円	23億5,724万円	0円	34億5,692万円
(うち下半期)	142億5,559万円	145億3,062万円	74億7,921万円	23億9,636万円	21億1,077万円	1億3,280万円	36億1,312万円
収入率	102.9%	94.9%	92.6%	100.2%	111.8%	4.9%	85.6%

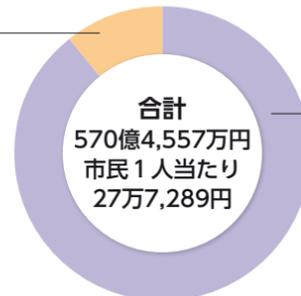
歳出



	民生費	教育費	衛生費	総務費	公債費	土木費	その他
予算現額	474億 636万円	81億2,272万円	80億2,745万円	62億9,284万円	47億4,467万円	50億4,795万円	44億2,351万円
支出済額	422億9,246万円	61億8,104万円	52億1,506万円	51億 780万円	47億4,428万円	42億9,888万円	41億4,503万円
(うち上半期)	175億1,913万円	24億2,067万円	19億9,427万円	23億9,766万円	21億1,756万円	11億6,797万円	14億5,670万円
(うち下半期)	247億7,333万円	37億6,037万円	32億2,079万円	27億1,014万円	26億2,672万円	31億3,091万円	26億8,834万円
執行率	89.2%	76.1%	65.0%	81.2%	100.0%	85.2%	93.7%

市債の現在高

下水道事業会計
60億9,871万円
市民1人当たり
2万9,645円



一般会計
509億4,686万円
市民1人当たり
24万7,644円

※市債は、学校や公園などの公共施設を整備するための資金を国や都などから長期的に借り入れたものです。一時的な財政負担を軽くし、将来利用する市民の皆さんにも負担していただくようになっています。
※「市民1人当たり」は、令和4年3月31日現在の西東京市の人口(20万5,726人)を用いて計算しています。

用語解説

一般会計と特別会計

一般会計は、市の予算の中心となる基本的・一般的な会計です。特別会計は、特定の事業を行う場合や特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計とは区分して経理する必要がある場合に設置される会計です。

出納整理期間

年度末までに収入または支出すべきことが確定したものの、未収入または未払いとなっているものについて、その収入または支出を行うための整理期間が設けられています。会計年度終了後の4月1日から5月31日までのその整理期間のことを、出納整理期間といいます。

歳入と歳出

一会計年度における、一切の収入を歳入といい、一切の支出を歳出といいます。



各会計予算の執行状況

会計名	予算現額	歳入		歳出	
		収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
一般会計	840億6,549万円	797億8,007万円	94.9	719億8,455万円	85.6
特別会計					
国民健康保険	191億5,758万円	181億3,912万円	94.7	180億1,103万円	94.0
駐車場事業	1億3,121万円	1億2,503万円	95.3	1億1,220万円	85.5
介護保険	182億3,147万円	180億1,655万円	98.8	164億4,661万円	90.2
後期高齢者医療	47億3,090万円	46億9,560万円	99.3	46億4,714万円	98.2
計	1,263億1,664万円	1,207億5,638万円	95.6	1,112億 153万円	88.0

下水道事業会計の執行状況

公営企業会計	区分	収入			支出		
		予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率
下水道事業会計	収益的収支	33億2,773万円	31億6,881万円	95.2%	31億5,919万円	30億4,696万円	96.4%
	資本的収支	6億4,121万円	3億3,330万円	52.0%	11億4,244万円	8億3,321万円	72.9%